

1 本校の現状

- ・部活動を楽しみにしている生徒が多く、保護者の理解を得ながら活動している。
- ・最終下校時刻は、日没時刻の30分前までを目安に設定している。
- ・複数の顧問を配置して、安全面に配慮しながら指導に当たっている。
- ・地域ブロック部活動の完全実施により、生徒は部活動の多様な選択希望が可能になっている。

2 本校における課題

- ・塾や習い事に通っている生徒が多く、家族と触れ合う時間や適切な睡眠時間が確保されないこともある。
- ・大会や練習試合、コンクール等が行われる度に、送迎や早朝からの弁当準備などを保護者に依頼している。公共交通機関や貸し切りバスで往復する場合には、金銭的な面での負担もある。

3 具体的な活動方針

（1）部活動運営について

- ・学校は、生徒の成長や学業との両立に配慮した適切な部活動運営を行うため、校長を中心とする責任ある指導・運営体制の下、学校全体として組織的に指導、運営及び管理する。
- ・校長は、部活動の目標や運営方針を策定し、組織全体で共有するとともに、実態に応じて顧問会議を定期的を開催するなど、部活動の組織化を図る。
- ・顧問は、生徒の安全・安心が確保されるよう、健康管理や安全管理を徹底するとともに、スポーツ障害の予防、体罰の根絶、女子の指導に関する正しい理解に努める。

（2）活動量（休養日や活動時間等）について

ア. 平日

- ・活動日は週4日以内の活動とする。
- ・活動時間は、1週間当たり合計4時間程度までとする。
- ・始業前は、原則として年間を通して活動しない。
- ・平日夜間に行う地域ブロック部活動は部活動指導員が指導を行う。その際の活動時間は、16時30分から19時00分までとする。

イ. 休日（週休日及び祝日）

- ・休日に行う地域ブロック部活動は、1日当たりの活動時間を原則として3時間程度までとする。
- ・原則、土日のいずれかは休養日とする。ただし、大会や練習試合等のやむを得ない事情がある場合でも、1週間当たりの活動時間が11時間程度までの範囲内に収まるように配慮した上で、柔軟に対応する。

ウ. 長期休業中

- ・平日に行う活動は、1日当たりの活動時間を原則として3時間程度までとし、週に1日以上以上の休養日を設ける。
- ・休日に行う地域ブロック部活動は部活動指導員が中心となって指導を行う。休日においても1日当たり3時間程度まで活動を行うことができる。
- ・長期休業中の活動は、1週間当たりの活動時間が11時間程度までにすること。
- ・活動終了時刻を16時15分、最終下校時刻を16時30分とする。
- ・平日夜間に行う地域ブロック部活動は部活動指導員が指導を行う。その際の活動時間は、

16 時 30 分から 19 時 00 分までとする。

エ. 移動手段

- ・地域ブロック部活動の拠点校への移動については、保護者の判断のもとで、①徒歩、②自転車、③公共交通機関、④保護者による送迎等を利用する。
- ・自転車を使用する場合は、自転車の利用許可申請書を学校に提出する。また、自転車保険に加入することが義務化されているため、各家庭で加入する。
- ・自転車に乗車する際は、道路交通法を守ること。ヘルメットは必ず着用する。
- ・移動中の事故等については、独立行政法人日本スポーツ振興センターの適用を受けることができる。

オ. その他

- ・地域ブロック部活動において、練習環境等の事情で生徒及び教員に過度な負担をかけずに活動を実施できる場合には、休日に連続して活動を行うなど、柔軟な対応を行うことも可能である。その場合は、代替休養日を設定する。
- ・大会への参加等でやむを得ず休日に連続して活動する場合も、代替休養日を設定する。

4 その他

(1) 保護者及び地域との連携

- ・保護者からの理解を得るために、部活参観や資料配付などを行い、運営方針について相互理解を図る。

(2) 安全の確保と緊急時の対応

- ・活動場所の施設、設備、道具等について、管理を適切に行うとともに、常にその状態を把握し、必要に応じて安全点検を実施するなどして事故防止に努める。
- ・熱中症を予防するために、十分な休憩時間を確保するとともに、適宜給水できるように配慮する。特に、高温や多湿時にはWBGT値（熱中症指数）にも留意し、全校一斉に休憩をとる時間を確保する。気象庁から岡崎市に高温注意情報が発せられた場合は、その時間帯における屋外の活動を原則として行わない。
- ・緊急の事態や不測の事態に対処できるよう、全部活動に複数の顧問を配置する。顧問不在時は代理の教職員を配置するか、それができない場合は活動を行わない。
- ・事故が発生した場合は、速やかに事故原因を分析し、安全管理と指導の在り方について点検するとともに、再発防止対策を早急に講ずる。